

ふくい街角景気速報

(平成24年4月分)

調査期間 平成24年4月13日～26日 (回答率: 95%)

概況

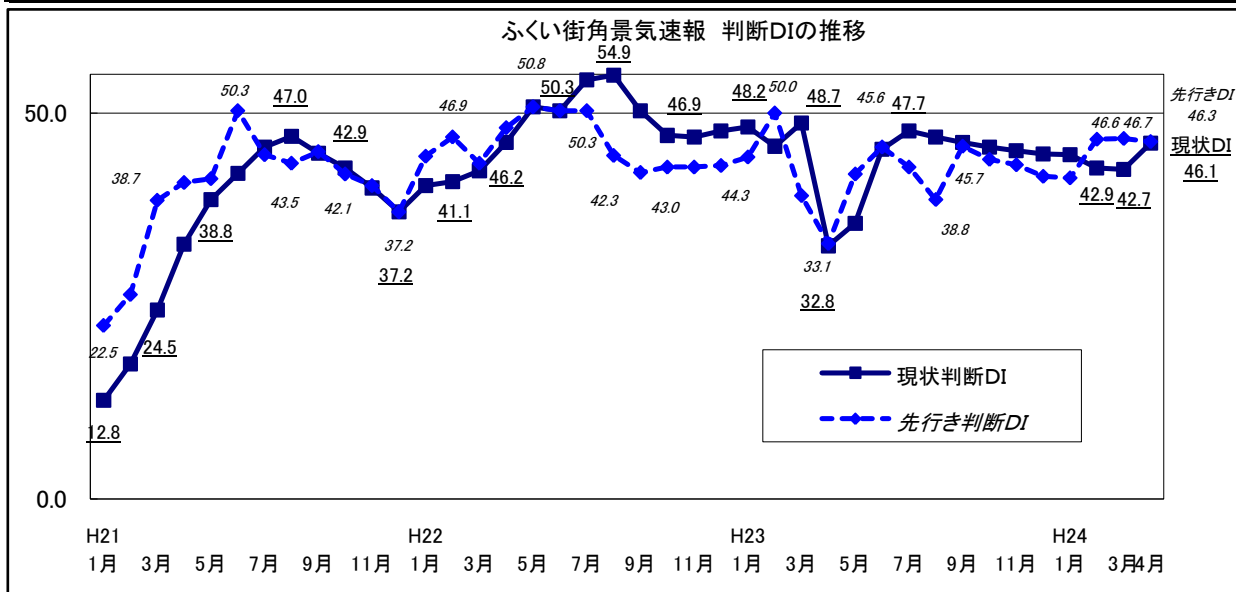
景気の現状判断DIは46.1となり、前月に比べ3.4ポイント上昇した。また、景気の先行き判断DIは46.3となり、前月に比べ0.4ポイント低下した。

■景気の現状判断DI 46.1 (前月比 +3.4)

- 家計動向関連では、飲食は低下したものの、小売、サービスは上昇したため、前月に比べ3.8ポイント上昇した。
- 企業動向関連では、製造業は若干低下したものの、非製造業は大きく上昇したため、前月に比べ2.6ポイント上昇した。
- 雇用関連では、前月に比べ3.8ポイント上昇した。
- (意見の主な内容)
- ・震災前の一昨年と比べても、客数や売上が増加傾向にある。(小売店、ホテル等)
- ・電気機械など一部の企業では受注が増加しているが、多くの企業では受注量や受注単価が横ばい、または低下している。(製造業等)
- ・一部で改善の動きが見られる。(金融機関)

■景気の先行き判断DI 46.3 (前月比 ▲0.4)

- 家計動向関連では、飲食やサービスは低下したものの、小売は上昇したため、前月に比べ2.5ポイント上昇した。
- 企業動向関連では、非製造業は上昇したものの、製造業は低下したため前月に比べ1.0ポイント低下した。
- 雇用関連では、前月に比べ9.6ポイント低下した。
- (意見の主な内容)
- ・夏に向けて観光客の増加、エアコンなどの季節商品に対する需要などが期待できる。(小売店、レジャー施設等)
- ・原油価格の高騰や夏場の電力問題、原子力発電所の稼働停止の影響が懸念される。(製造業、雇用等)



<目次>

調査の概要	1 P
1. 景気の現状判断DI	2 P
2. 景気の先行き判断DI	2 P
3. 判断理由 (1) 景気の現状判断の理由	3 P
(2) 景気の先行き判断の理由	6 P
4. 参考 (1) 調査対象の構成	9 P
(2) 調査票	10 P

調査の概要

1. 調査の目的

県内景気の動向や各業種の状況をより迅速に把握し、景気判断の基礎資料とする。

2. 調査の実施概要

(1) 調査の範囲

県内を福井地区、坂井地区、奥越地区、丹南地区、嶺南地区の5地区に分け、各地区で働くさまざまな業種の方、100名を調査客体とする。

地域別・分野別の客体数

地区	対象地域	調査客体数			
		合計	家計動向	企業動向	雇用情勢
福井	福井市	39	21	13	5
坂井	坂井市、あわら市	14	8	6	0
奥越	大野市、勝山市	10	5	3	2
丹南	鯖江市、越前市とその周辺部	17	7	8	2
嶺南	敦賀市、小浜市とその周辺部	20	10	6	4
計		100	51	36	13

(2) 調査事項

- ① 3か月前と比べた景気の現状判断とその理由
- ② 2～3か月後の景気の先行き判断とその理由

(3) 調査期日等

毎月中旬～下旬に調査実施し、月末～翌月初旬に公表。

3. DI値の算出方法

5段階の判断にそれぞれ以下の点数を与え、これらに各判断の構成比(%)を乗じて、DI値を算出する。

評価	良くなっている	やや良くなっている	変わらない	やや悪くなっている	悪くなっている
点数	1	0.75	0.5	0.25	0

4. DI値について

DI値が50の場合は横ばいを示し、0に近づくほど悪化傾向、100に近づくほど好転傾向であることを示す。

0 ← 50 → 100
 悪くなっている 変わらない 良くなっている

調査結果

1. 景気の現状判断DI

○県全体の現状判断DI

(DI)	年 月	H23 11	12	H24 1	2	3	4	(前月差)
合計		45.1	44.7	44.6	42.9	42.7	46.1	+3.4
家計動向関連		47.0	44.3	45.5	42.0	43.6	47.4	+3.8
小売		45.6	44.1	45.7	42.9	41.4	45.5	+4.1
飲食		62.5	41.7	31.3	25.0	50.0	43.8	▲6.2
サービス		45.8	45.5	50.0	43.8	47.9	54.5	+6.6
企業動向関連		39.7	43.4	39.3	40.9	40.0	42.6	+2.6
製造業		37.5	43.0	42.3	43.8	43.3	42.7	▲0.6
非製造業		45.0	44.4	30.6	33.3	30.6	42.5	+11.9
雇用関連		51.9	50.0	55.8	52.1	46.2	50.0	+3.8

(参考) 内閣府「景気ウォッチャー調査」(3月調査結果) 現状判断DI 51.8

○回答別構成比

	年 月	H23 11	12	H24 1	2	3	4	(前月差)
良くなっている		1.0%	1.0%	2.0%	0.0%	0.0%	0.0%	+0.0
やや良くなっている		15.5%	14.7%	17.3%	13.7%	10.1%	13.7%	+3.6
変わらない		48.5%	49.5%	45.9%	47.4%	53.5%	61.1%	+7.6
やや悪くなっている		33.0%	31.6%	26.5%	35.8%	33.3%	21.1%	▲12.2
悪くなっている		2.1%	3.2%	8.2%	3.2%	3.0%	4.2%	+1.2

2. 景気の先行き判断DI

○県全体の先行き判断DI

(DI)	年 月	H23 11	12	H24 1	2	3	4	(前月差)
合計		43.3	41.8	41.6	46.6	46.7	46.3	▲0.4
家計動向関連		45.0	44.3	41.5	49.5	48.0	50.5	+2.5
小売		45.6	41.9	42.1	51.4	44.3	49.2	+4.9
飲食		37.5	41.7	31.3	25.0	50.0	43.8	▲6.2
サービス		45.8	52.3	43.2	50.0	58.3	56.8	▲1.5
企業動向関連		37.5	36.8	39.3	40.2	43.6	42.6	▲1.0
製造業		35.4	37.0	42.3	41.7	46.2	43.8	▲2.4
非製造業		42.5	36.1	30.6	36.1	36.1	40.0	+3.9
雇用関連		51.9	46.2	48.1	52.1	50.0	40.4	▲9.6

(参考) 内閣府「景気ウォッチャー調査」(3月調査結果) 先行き判断DI 49.7

○回答別構成比

	年 月	H23 11	12	H24 1	2	3	4	(前月差)
良くなる		0.0%	2.1%	0.1%	0.0%	0.0%	1.1%	+1.1
やや良くなる		16.5%	3.2%	13.3%	18.9%	20.2%	11.6%	▲8.6
変わらない		43.3%	61.1%	44.9%	52.6%	50.5%	60.0%	+9.5
やや悪くなる		37.1%	27.4%	32.7%	24.2%	25.3%	26.3%	+1.0
悪くなる		3.1%	6.3%	8.2%	4.2%	4.0%	1.1%	▲2.9

3. 判断理由

(1) 景気の現状判断の理由

現状	分野	地区	業種	理由
②やや良くなっている	家計 動向	坂井	小売店	・一昨年に比べても、来客数は増加し、売上も増えてきている。
		福井	百貨店、 ショッピングセンター	・新年度に入り、若干売上が良くなってきている。
		嶺南	コンビニエンスストア	・春を迎え、客の動きも活発になってきたが、前年に比べると出足が遅い。
		嶺南	旅館	・2月は非常に厳しかったが、それに比べれば、やや良くなってきている。
		福井	ビジネスホテル	・昨年は東日本大震災の影響でキャンセルが多発し売上が悪かったが、今年は順調に推移している。 ・震災前の一昨年と比べても良い傾向にある。
		福井	ビジネスホテル	・動きはやや良い傾向にあるが、低価格路線からはまだ抜け出せていない。
		福井	旅行代理店	・一昨年比で販売額が上回ってきている。
	企業 動向	丹南	眼鏡	・昨年11月以降景気が悪かったが、4月になり消費者の財布のひもが少し緩んできた。
		奥越	電気機械	・受注量が若干良くなってきている。
		丹南	電気機械	・秋口のスマートフォン新機種立上げ、PC需要立上げに向けて、需要が回復してきている。
		福井	金融機関	・景況に関する調査の結果から、依然として厳しい状況が続いているものの、改善傾向にあり。 ・来期も改善が予想され、回復基調の兆しが見られる。
	雇用	丹南	自治体労働政策担当課	・設備投資を行う企業が、以前に比べ増えており、それに伴って新規雇用も増えている。
		福井	ジョブカフェ担当者	・求人数の動きと求職者数の動きが良くなっている。
	③変わらない	家計 動向	福井	商店街
丹南			小売店	・暖かくなって来客数が増えるなど、季節的な要因もあるが全体的に見ると変わっていない。
奥越			小売店	・販売量の動きに変化がない。
奥越			小売店	・好転する兆しがない。
福井			百貨店、 ショッピングセンター	・今月に入りやや客数が減ってきている。
坂井			百貨店、 ショッピングセンター	・来客数、売上は増加傾向にあるものの、客単価は前年割れが続いている。
奥越			百貨店、 ショッピングセンター	・高齢者の比率が高い奥越のショッピングセンターでは生活の現状維持感が強く、上向き・下向きの方向性はわかりにくい。
丹南			スーパー	・来店客数、販売量ともに以前とあまり変化がなく推移している。 ・若干ではあるが客単価が上がってきている。
丹南			スーパー	・競合店との競争が激しい。
嶺南			スーパー	・1品当りの単価が減少しており、前年並の売上が確保できない。
嶺南			ドライブイン	・特に目立った変化がない。
福井			駐車場	・利用者台数は増えているものの、収入は減少している。 ・景気はやや上向き傾向、消費も伸びているとの報道もあり、今後期待している。
福井			結婚式場	・特に大きな動きはない。
坂井			観光・レジャー施設	・少しずつ動きはでてきているが、まだ改善とは言えない程度。
福井		タクシー	・収入に変化がない。	
企業 動向		坂井	繊維	・受注量や取引先の様子に変化がない。
		福井	一般機械	・受注量に動きがない。

現状	分野	地区	業種	理由	
③変わらない	企業 動向	福井	化学・プラスチック	・特に大きな変化は見受けられない。	
		嶺南	化学・プラスチック	・受注量が増えない。	
		丹南	鉄鋼	・受注量に動きがない。	
		奥越	食料品製造	・売上が増えない。	
		丹南	食料品製造	・水産物の値上がりが続いており、輸入品目に関しては品不足が続いている。	
		福井	IT関連	・受注の動きに変化がない。	
		坂井	IT関連	・受注額の停滞が続いている。	
		福井	金融機関	・一部で改善の動きが見受けられるものの、全体的な改善には至ってない。	
		福井	不動産	・商談は増加したが、具体的契約数は未だ増加せず、横ばいが続いている。	
		嶺南	運輸	・荷物の動きは悪く、今後良くなる材料もない。	
	雇用	奥越	自治体労働政策担当課	・有効求人倍率の動きに変化が見られない。	
	福井	労働相談員	・雇用状況も安定している様に思われる。		
	奥越	学校就職担当者	・周辺企業の様子は可もなく不可もなくという状況。 ・一部の事業所で、増築工事をしているところがあり、今後に期待している。		
	嶺南	学校就職担当者	・若狭地域は、原子力発電所の動きがそのまま地域経済の動きに連動するため、今後、原子力発電の動向を注視したい。		
	嶺南	ジョブカフェ担当者	・求人数の動きに大きな変化が見られない。 ・失業したといった相談も増えていない。		
	福井	人材派遣会社	・求人企業がほとんど増えてない。		
	福井	就職情報誌	・求人数が変わらない。		
	④やや悪くなっている	家計 動向	福井	小売店	・来客数に変化がない。
			丹南	百貨店、 ショッピングセンター	・来客数、販売量ともにやや減少傾向にある。
嶺南			百貨店、 ショッピングセンター	・客単価の減少が続いている。	
福井			スーパー	・販売数が減少している。	
坂井			スーパー	・昨年の震災需要の反動により、昨年に比べると厳しい状況。 ・春物の動きも鈍い。	
福井			大型小売店	・家電業界は縮小傾向にある、	
嶺南			割烹	・来店客が減っており、団体客の宴会も少なくなってきた。	
企業 動向		福井	繊維	・4月中頃から受注が低下しており、5月は連休のため市場は動きがない。	
奥越		繊維	・スポーツ・アウトドア分野で円高の問題、在庫調整、競争激化など複合的な要因により、受注が昨年に比べ大幅に減少している。 ・いままで産地を牽引してきた軽量高密度織物についても大幅な下方修正がなされており、地産全体に危機感が大きくなっている。		
坂井		繊維	・春物、夏物の生産が終了した。		
丹南		眼鏡	・例年春から夏にかけて、受注は非常に少ない。		
坂井		一般機械	・円高の影響により、新年度に入っても設備投資に意欲的でなく、様子見状態が続いている。		
嶺南		商社	・原発の停止による雇用や収入の悪化、流入人口の減少により周辺の環境は厳しさを増している。		
福井	商社	・油業界は原油値上がり分を価格転嫁出来ず、大きな利益マイナスになっている。			

現状	分野	地区	業種	理由
④やや悪くなっている	企業 動向	嶺南	医薬品	・競争や薬価引下げによる価格の下落と消費低迷により売上が不振。
		福井	運輸	・地元企業等から預かる運送委託商品の量、売上額が減少してきている。
		福井	運輸	・小ロットの受注が続いている。
	雇用	嶺南	労働相談員	・2月の敦賀・小浜の有効求人倍率は前年同月を下回った。
⑤悪くなっている	家計 動向	嶺南	商店街	・大飯原子力発電所の停止により、原発関係者が街に来なくなったため、地元の経済がうまく回っていない。 ・商店街の飲食店も客が激減していると聞いている。
	企業 動向	丹南	眼鏡	・小売店で売れない状況が続いてるため、注文が出ない。
		嶺南	建設業	・年度末から新年度にかけては、公共からの発注がない。 ・民間からの受注は全くない。

3. 判断理由

(2) 景気の先行き判断の理由

現状	分野	地区	業種	理由	
①良くなる	企業 動向	丹南	電気機械	・スマートフォン、タブレットPCの需要が伸びていること、その他AV機器についても需要の底をうったことにより増加が見込まれる。	
②やや良くなる	家計 動向	福井	商店街	・昨年の大震災の影響を受けていた状況から考えると明るい要素の方が多いと思われる。	
		坂井	小売店	・観光シーズンになり、農産物も豊富に販売でき、売上増が見込まれる。	
		奥越	小売店	・暑くなればエアコンなどの季節品がでる。	
		坂井	百貨店、 ショッピングセンター	・リニューアル以降、客数は2桁伸びで推移している。 ・経済環境は相変わらず厳しく、客単価・商品単価ダウンに繋がっている。 ・昨年の大震災の反動で、GW中の行楽や母の日ギフト商戦など期待が持てる。	
		嶺南	コンビニエンスストア	・夏を迎え、海水浴客などが見込まれる。	
		福井	駐車場	・回復基調にあると思われるが、予断はできない。 ・増税感や雇用不安等もあり、回復基調に影響がでないか危惧している。	
		福井	ビジネスホテル	・GWの予約状況が好調。 ・7月下旬～8月にかけて北信越高校総体や北信越国民体育大会があるため団体客の予約が多い。	
		坂井	観光・レジャー施設	・夏は最盛期であり、それに向けて客が少しずつ増えてきている。	
	企業 動向	福井	一般機械	・製造業の国内回帰や、企業業績の改善により設備投資回復の兆しが見える。	
	福井	金融機関	・景況に関する調査結果から、改善の動きが見える。		
	雇用	福井	労働相談員	・円の安定が続けばやや良い方向に向かい、世界情勢が悪くならなければ景気も回復していくと思われる。	
	③変わらない	家計 動向	福井	百貨店、 ショッピングセンター	・消費税増税などマイナスの影響がある話題ばかりで、景気を刺激するものがない。
			福井	百貨店、 ショッピングセンター	・GWの天気により来客数が大きく変化する。
丹南			百貨店、 ショッピングセンター	・悪くなりそうな材料ばかりだが、オリンピックに期待できる。	
嶺南			百貨店、 ショッピングセンター	・良くなる材料がない。	
奥越			百貨店、 ショッピングセンター	・悪化せず、せめて現状維持してほしい。	
丹南			スーパー	・景気は変化が見られないが、競合店の新規オープンに伴い営業面においては影響を受けると考える。 ・直接の影響は少ないが、客単価の下落など影響が出てくると考える。	
丹南			スーパー	・特に変化する様子がない。	
福井			大型小売店	・業界が縮小傾向にある。	
嶺南			ドライブイン	・原発が稼働しなければ、夏場の観光客増と原発作業員の減少で相殺。	
嶺南			旅館	・大飯原発の再稼働問題で揺れているので、景気がどう転ぶか、地域に対するイメージがどうなのかなど、不確定要素が多すぎる。	
福井			ビジネスホテル	・外国人観光客や他県からの観光客予約状況の伸びがやや悪い。 ・例年に比べ他県からのビジネス利用が少なく、講演会や宴会の予約状況も前年同期を大きく下回っている。	
福井			旅行代理店	・7～9月の四半期販売高の動きは一昨年と比較してもあまり変わらない。	
企業 動向		坂井	繊維	・客先の動向をみると、あまり良い状況には見えない、	
奥越		繊維	・国内市場は底堅いが、為替問題と海外市場の低迷を受けて輸出関連で大苦戦している。 ・今の厳しい状況が当分続くと思われる。		

現状	分野	地区	業種	理由
③変わらない	企業 動向	坂井	繊維	・日本製品は高価格のため、売れ行きが悪い。
		福井	一般機械	・先々の受注状況は現状と変わらず。
		奥越	電気機械	・例年5月以降、受注が増加する傾向にあるが、まだその兆しがない。
		福井	化学・プラスチック	・特に大きな変化があるとは考えられない。
		嶺南	商社	・原発が稼働し、経済に活気が戻れば景気は上向くであろうが、今の状態ではそう簡単には原発再稼働は難しい。
		奥越	食料品製造	・消費の回復が見込めない。
		福井	IT関連	・受注の動きに変化がない。
		坂井	IT関連	・商談の長期化、小型化の傾向が強まっている。
		坂井	建設業	・あまり変化が見られない。
		福井	不動産	・消費税率UPの動きを見越して不動産の先買を促進させている。 ・一方、円高や少子高齢化は産業の空洞化を招き、賃金の減少を加速させる。
	福井	運輸	・地元企業の生産活動が活発化する要因が見当たらない。	
	雇用	奥越	自治体労働政策担当課	・景気に変化を与える要素が見当たらない。
		丹南	自治体労働政策担当課	・月例経済報告でも、先行きが不透明な要素が多い。
		嶺南	学校就職担当者	・原油価格の上昇や欧州財政も停滞したままで、先行不透明。
福井		人材派遣会社	・良くなる要因が見当たらない。	
④やや悪くなる	家計 動向	嶺南	商店街	・原子力発電所の動きに大きく左右されると考える。
		福井	小売店	・新築工事や改装工事が少ない。
		丹南	小売店	・眼鏡関係者の話しでは、2、3ヶ月先の注文が減少していると聞いている。
		嶺南	スーパー	・競合店の新規開店により、どの程度影響が出るか分からない。
		嶺南	割烹	・予約状況を見ていてもあまり芳しくなく、不景気からか土日さえいままでの様にはいかない。
	企業 動向	福井	繊維	・油やガスのコスト上昇により動きが鈍い。 ・繊維商品の売れ行きがダウンしている。
		丹南	眼鏡	・秋の展示会シーズンに向けての企画の話もほとんどない状況である。
		丹南	眼鏡	・小売店で売れない状況が続いており、注文が出ていない。
		坂井	一般機械	・石油価格の高止まり、電力不足と電気料金のアップ、円高や消費税の問題のみならず、政治の混乱から悪化する材料しか見当たらない。
		嶺南	化学・プラスチック	・敦賀は原子力発電所の影響が出てきており、市内の景気は悪い。
		丹南	鉄鋼	・先行受注の先送りが見られる。
		嶺南	医薬品	・外資を含めた競争激化が益々強まる見込み。
		福井	金融機関	・原発停止による、夏場の電力問題が製造業を中心に業績に影響を与える不安をはらんでいる。
		福井	運輸	・燃料価格の上昇が収益圧迫要因。
雇用	嶺南	運輸	・嶺南の雇用の要となっている原子力発電所が現在止まっているので、様々な面で影響が出ている。	
	嶺南	労働相談員	・原電の関連会社では、従業員の自宅待機が実施されたり、送迎を行っている運輸業にも影響が出てきている。	

現状	分野	地区	業種	理由
④やや悪くなる	雇用	奥越	学校就職担当者	<ul style="list-style-type: none"> ・復興に向けた特需もあるようだが、なかなか明るい兆しがみえない。 ・県内の原発稼働の是非をめぐって論議されているが、このことも今後の景気の動向に直接関わってくる難しい問題である。
		福井	ジョブカフェ担当者	<ul style="list-style-type: none"> ・消費の落ち込みは依然として続いており、飲食店に人手が戻ってきたとの声をきかれるが一時的なものとする。 ・原油価格の高騰。
		嶺南	ジョブカフェ担当者	<ul style="list-style-type: none"> ・原子力発電所の動向が不安材料。
		福井	就職情報誌	<ul style="list-style-type: none"> ・節電、電気料UP、原油価格など物価の高騰など景気悪化要因が多い。
		嶺南	就職情報誌	<ul style="list-style-type: none"> ・原発停止に伴う雇用情勢の悪化、経済活動の鈍化が懸念される。
⑤悪くなる	企業動向	嶺南	建設業	<ul style="list-style-type: none"> ・必要な施策は内需拡大・消費拡大でありながら、政府の施策は負担増のみであり、地方・中小企業への配慮が全くない。

4. 参 考

(1) 調査対象の構成

調査対象		人数
家計動向関連		51
商店街、小売店		
	商店街関係者	5
	小売店経営者・従業員	7
百貨店、SC等		
	店長・売場主任	10
スーパー		
	店長・従業員	6
家電販売店		
	経営者・店長・従業員	2
コンビニエンスストア		
	店長	2
ドライブイン等		
	経営者・スタッフ	3
飲食関連		
	レストラン等経営者・店長・スタッフ	2
	居酒屋等経営者・店長・スタッフ	2
その他サービス関連		
	サービス業経営者・従業員	4
観光関係		
	旅館関係者	2
	ビジネスホテル関係者	2
	観光・レジャー施設関係者	1
	旅行代理店経営者・従業員等	2
	タクシー運転手	1
企業動向関連		36
製造業経営者・従業員		
	繊維工業	4
	眼鏡工業	3
	一般機械工業	3
	電気機械工業	3
	化学・プラスチック工業	3
	鉄鋼業	2
	伝統工芸	2
	商社	2
	食料品製造業	2
	その他製造関連	2
非製造業経営者・従業員		
	IT関連	2
	金融機関	2
	建設・不動産	3
	運輸	3
雇用関連		13
	自治体労働政策担当課	2
	労働相談員	2
	学校就職担当者	4
	ジョブカフェ担当者	2
	人材派遣会社	1
	就職情報誌編集者	2
計		100

4. 参 考

(2) 調査票

あなたの日々の仕事や仕事を通じて接するお客様の様子から分かる、あなたの身の回りの景気の状態についてご回答ください。

(企業・団体名および記入者氏名)

【質問1】

景気が上向きか下向きか、どちらの方向に向かっているかの質問です。
今月のあなたの身の回りの景気は、3か月前と比べて良くなっていると思いますか、悪くなっていると思いますか。
次の5つの中から、お選びください。

- ①良くなっている ②やや良くなっている ③変わらない
④やや悪くなっている ⑤悪くなっている

【質問2】

質問1でそのように回答した理由を教えてください。

自由回答

【質問3】

将来の景気についての質問です。今後2～3か月先のあなたの身の回りの景気は、今月より良くなると思いますか、悪くなると思いますか。
次の5つの中から、お選びください。

- ①良くなる ②やや良くなる ③変わらない ④やや悪くなる ⑤悪くなる

【質問4】

質問3でそのように回答した理由を教えてください。

自由回答

本書の内容についての質問は、下記にお問い合わせください。

福井市大手3丁目17-1

福井県産業労働部政策推進グループ

TEL 0776-20-0364 (ダイヤルイン)